

2024/7/22

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

先週のマーケット動向(7月15日～7月19日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,377.0	1,387.7	1,376.1	1,386.7	+10.9
JPY/KRW	8.6998	8.8649	8.6833	8.7888	+0.075
KOSPI	2,869.15	2,872.90	2,776.99	2,795.46	▲61.54

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は上昇。週初のドル/ウォンは1,377.0ウォンでオープン。前週末にトランプ氏が演説中に銃撃された後、同氏の支持率が上昇。大統領選においてトランプ氏が当選する可能性が意識され、ドル買いが進行した。16日も同様にドル買いが継続し、1,380ウォン台半ばまで上伸。一方で、17日にかけては米利下げ開始を期待した米金利の低下によるドル売りが入り下落基調で推移。18日に1,370ウォン台半ばまで下落した。18日夜間のECB理事会後にEUR安とともにドルが強含んだことや、半導体を巡る不透明感から世界的に株安が進展したことによるリスクオフからドル買いが強まり、19日に再びドル/ウォンは強含み、前週末比+10.9ウォンの1,386.7ウォンで引けた。

(韓国時間15:30)

今週の見通し

今週のドル/ウォンは堅調推移を予想。先週のドル/ウォンは上昇を見せたが、トランプ氏の大統領選勝利を意識した所謂トランプトレードが相場を主導した。今週も米国動向を眺めながらの推移となるも、ハイテク株に対する下落圧力含めトランプトレードが活発化すればドル/ウォンは底堅い推移となろう。一方で、今朝方バイデン大統領が大統領選から撤退を表明したことで、上記トレードに巻き戻しが入る可能性も。その場合、ドル/ウォンの上昇は一服し上値重い推移となろう。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1370 ~ 1400	8.65 ~ 8.95	156.0 ~ 159.0

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 23日(火) 米 6月 中古住宅販売件数
- 欧 7月 消費者信頼感指数 速報値
- 24日(水) 米 7月 製造業PMI 速報値
- 欧 7月 製造業PMI 速報値
- 米 7月 サービス業PMI 速報値
- 欧 7月 サービス業PMI 速報値
- 米 6月 新築住宅販売件数
- 25日(木) 米 7月 失業保険新規申請者数
- 米 6月 耐久財受注 速報値
- 米 2Q GDP 一次速報
- 韓 2Q GDP 一次速報
- 26日(金) 米 7月 ミシガン大消費者マインド指数 確報値
- 米 6月 個人所得
- 米 6月 個人消費
- 日 7月 東京都区内CPI

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。